

令和5年度 FD 実施計画書・報告書

令和6年4月

I 学部学科・研究科名	流通科学研究科
-------------	---------

II-1 実施計画①【概要】			II-2 実施報告①【概要】（年度末記入）	
取組N°	A FD センター重点項目	FD2021 取組項目	A FD センター重点項目 達成内容	
1	DP 達成度評価の現状と課題抽出・計画策定 ・ DP ルーブリックの策定 ・ DP ルーブリックに関するアセスメントプランの検討 ・ アセスメントプランに基づく成果の検証と公表の開始	I-1-(1)	DP ルーブリックは4月の研究科委員会にて「教学マネジメントブック」として配布し、大学院担当教員への周知を行った。 アセスメントプランの検討については、3研究科共通のプランを策定し、令和6年2月のFD会議にて大学院担当教員への周知を行った。 成果の検証と公表については、新カリキュラムの検討と合わせる形で今後進めていく予定であり、当初の計画を十分には実施できていない状況である。	
2	授業ルーブリック・課題ルーブリックの推進 ・ 各学科におけるルーブリック導入率（授業ルーブリック・課題ルーブリック）の向上 ・ ルーブリックの実効性検証	I-2-(1)	令和6年度のルーブリック導入率は、授業ルーブリック 33%、課題ルーブリックは 29%であった。次年度に向けてルーブリックの作成をしっかりと呼びかけていきたい。	
3	Society 5.0 の到来に備えた DP/CP の見直し ・ 数理・データサイエンス・AI に関連する科目等の実施状況の振り返り及び拡大（情報教育センター・教養教育センター及び各学科へ検討依頼）	I-1-(4)	新科目「デジタル・マーケティング特論」を開講し、新入生5名のうち3名が受講した。科目担当者および受講者へのヒアリングを行い、研究科の特性および学生のニーズに合った科目へ向けて検討を行った。	
4	「成績評価ガイドライン」のポリシー策定 ・ 「成績評価ガイドライン」のポリシーの運用開始、実効性の検証	I-2-(2)	FD センターの定める成績評価ガイドラインに準ずる形で流通科学研究科の成績評価ガイドラインを策定したものを4月の研究科委員会にて「教学マネジメントブック」として配付し、大学院担当教員にガイドラインに準じて成績評価を行うことを確認した。 実効性の検証は年度末に行う予定である。	

5	各学科・研究科内 FD 研修会と情報共有の場の推進	I-2-(3)	100 分授業導入、5 年一貫教育プログラム等、学部と大学院に関連する内容については、学部・大学院共通で FD 研修会を行い情報の共有を図った。
取組 N o	B その他取り組み項目	B その他取り組み項目 達成内容	
6	多様な学生（社会人学生・留学生・5 年一貫制学生・一般入学学生等）に対応するニーズ調査・対応策の検討		11 月 13～30 日に授業担当教員へのヒアリングを行い、オンラインの活用状況と授業運営等に関する課題点の確認を行った。

Ⅲ-1 実施計画②【詳細(実施事項・内容、実施組織、評価項目等)】

取組 No.	予定時期	内容
1 2 3	4 月	・ 4 月研究科委員会において FD 活動計画を共有する。また、授業ルーブリック、課題ルーブリック導入を依頼する。 ・ 大学院オリエンテーションにおいて「デジタル・マーケティング」の受講を推奨する。
4	11 月	・ 前学期成績評価の実績をふまえて成績評価ガイドラインの実施・点検を行い、共有する。
1	2 月	・ アセスメント・チェックリストによる評価を実施・最終確認を行う。
1～5	2 月	・ 2023 年度 FD の総括

Ⅲ-2 実施報告②【詳細(実施事項・内容、実施組織、評価項目等)】 (年度末記入)

実施日	達成内容(未達の場合は理由を記載)
4 月 3 日 4 月 27 日	大学院生向けのオリエンテーションにて「デジタル・マーケティング」の受講を呼び掛けた。(新入生 5 名の内 3 名が受講) 4 月の研究科委員会にて FD 活動計画を共有し、授業ルーブリック、課題ルーブリックの導入を依頼した。
11 月 13 日	多様な学生に対する成績評価の在り方について意見を募ったが、特に大きな課題はあがらなかった。学生のバックグラウンドによって履修前の知識量や関心度にバラツキはあるものの、少人数であることを活かし個々への指導を充実させ、成績評価時には一定の習熟度が確保できていることが確認された。
	アセスメント・チェックリストの原案を作成した段階であるため、評価の実施、最終確認は行っていない。
2 月 8 日	学部合同の FD 委員会にて令和 5 年度 FD 実施報告書を共有し、2023 年 FD の総括を行った。また、B 評価となっているルーブリック導入について改めて依頼を行った。